第 206 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録 ~~(案)~~

１．日時　　2012 年 9 月 12 日(水)　13:30～16:00
２．開催場所　　三島市民文化会館 第 2 会議室
　　〒411-0036 静岡県三島市一番町 20-5
３．出席者　　(順不同，敬称略，○：出席，×：欠席)

幹事団

長尾委員長(豊橋技科大)	○	田中(康)幹事(東京都市大)	○	芦辺幹事(住友電工)	×
高橋幹事補佐(電中研)	○	今井幹事補佐(東芝) 記	○		

１号委員

岡下委員(昭和電線)	×	岡本委員(富士電機)	×	小林委員(日立製作所)	×
平野委員(東芝) 代理 今井	○	田中委員(ビスキャス)	×	中坊委員(日新電機)	×
菱川委員(ﾊﾝﾂﾏﾝ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ)	○	近藤委員(日本ｶﾞｲｼ)	○	穂積委員(豊橋技科大)	×
本城委員(三菱電線)	×	武藤委員(三菱電機)	×	渡辺委員(日立電線)	○
野田委員(日本 AE ﾊﾟﾜｰ)	×				

２号委員

池田委員(原子力安全基盤機構)	○	岩本委員(東工大)	×	加藤委員(新潟大)	×
田中(祀)委員(早大)	×	本間委員(電中研)	○		

４．提出資料

番号なし	第 205 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録（案）
DEI-206-1	電気学会 誘電・絶縁材料技術委員会 委員名簿
DEI-206-2	基礎・材料・共通部門(A 部門)委員会メモ
DEI-206-3	第 9 回 先端複合ポリマーナノコンポジット誘電体の応用技術 調査専門委員会 議事録
DEI-206-4	調査専門委員会フォローシート（2012 年度計画）
DEI-206-5	平成 24 年度 誘電・絶縁材料研究会，技術委員会，その他行事予定（3 次案）
DEI-206-6	平成 25 年電気学会全国大会シンポジウム提案用紙(屋外用ポリマー絶縁材料の理解とがいし適用に向けた課題を探るーポリマーがいし材料の評価・改質に関する技術動向と将来展望ー)
DEI-206-7	インバータ駆動モータコイルの絶縁評価法 調査専門委員会 設置趣意書(原案)

５．議事内容

5-1. 議事録の確認・承認（今井幹事補佐）

第 205 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録(案)の確認を行い、承認された。また、議事録に関連して、下記の事項を確認した。

- 電力機器の革新的診断技術の現状と将来展望 調査専門委員会(池田委員長)は、10 月の開始とする。
- ISEIM における活動資金の報告書が未提出となっている。至急作成し、電気学会事務局に提出する。
- 当技術委員会の行事予定を電気学会事務局(山本様)に提出する。田中幹事から、11 月 5 日の基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会(A 部門運営委員会)の開催までに提出する。
- 平成 25 年 電気学会 全国大会にて、「ポリマー碍子・屋外用ポリマー材料」のシンポジウムを開催するため、平成 24 年 12 月の研究会はなしとする。
- 日本 AE パワーシステムズの合弁解消に伴い、野田委員が執筆予定であった電気学会 125 年史は、他の人に依頼をする。

5-2. 名簿の確認（高橋幹事補佐）

資料 DEI-206-1 に基づき、委員の所属等について確認を行った。旧日本 AE パワーシステムズの野田委員については、高橋幹事補佐から現状を確認する。

また、他に修正がある場合、高橋幹事補佐に連絡する。

5-3. 第 92 回 基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会 出席報告（長尾委員長）

資料 DEI-206-2 に基づき、基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会(以下、A 部門運営委員会)議事内容において、当技術委員会に関係の深い事項が報告された。

- 各技術委員会のウェブサイトを充実させるように要請があった。当技術委員会のウェブサイトは、更新はされているが、研究会案内などの情報が不足している。
- 電力機器の革新的診断技術の現状と将来展望 調査専門委員会の設置については、条件付で承認された。委員会の成果として、技術報告を作成しない場合は、全国大会シンポジウム＋研究会の開催をもって成果とすること。
- 技術報告が未提出となっている調査専門委員会については、A 部門運営委員会から、直接、調査専門委員会委員長へ状況を問い合わせる予定である。
- 当技術委員会から提出した第 43 回絶縁材料シンポジウムについての活動資金申請は、承認された。
- 優秀論文発表賞の採点用紙を A 部門で統一する予定である。

5-4. 第 9 回 先端複合ポリマーナノコンポジット誘電体の応用技術 調査専門委員会 議事録の報告（今井幹事補佐）

資料 DEI-206-3 に基づき、第 9 回 先端複合ポリマーナノコンポジット誘電体の応用技術調査専門委員会の議事録が報告された。

5-5. 調査専門委員会活動状況の確認（田中幹事）

資料 DEI-206-4 に基づき、調査専門委員会活動状況の確認を行なった。

- 電力機器の革新的診断技術の現状と将来展望
  - 10 月 2 日に幹事会を開催予定。
  - 10 月下旬に第 1 回委員会を開催予定。
- インバータ駆動モータコイルの絶縁評価法
  - 設置趣意書の審議中。
- 新機能・高性能有機デバイス応用のためのナノ材料・構造制御
  - 7 月 19，20 日に委員会と研究会を開催。
- 「アジア地区における有機誘電体・導電性電気電子材料研究の最前線」に関する
  - 8 月 9 日に委員会を開催。
  - 11 月 1 日に次回委員会を開催予定。
- 先端複合ポリマーナノコンポジット誘電体の応用技術
  - 8 月 22 日に、第 10 回委員会を開催。
  - 12 月 17 日に、次回(第 11 回)委員会を開催予定。
  - 12 月に、研究会(テーマ：空間電荷・ナノコンポジット)を開催予定。
  - 解散報告書作成し、当技術委員会でのメール審議の上、11 月 5 日の A 部門運営委員会に提出する必要がある。
- 屋外用ポリマー絶縁材料の性能評価・改質技術
  - 6 月 28 日に、委員会を開催。
  - 10 月に、次回委員会を開催予定。
  - 平成 25 年 電気学会 全国大会にてシンポジウムを開催予定。
  - 解散報告書作成し、当技術委員会でのメール審議の上、11 月 5 日の A 部門運営委員会に提出する必要がある。
- PEA 法による空間電荷分布測定の校正法標準化と応用測定の開発
  - 7 月 4 日に、整理委員会を開催。
  - JEC TR は、発行待ちの状態。
  - 技術報告は、9 月に初稿の審議を実施。
  - 12 月に、研究会(テーマ：空間電荷・ナノコンポジット)を開催予定。
  - 後継委員会については、現在のところ検討していない。
- 電力設備の絶縁材料から見た劣化診断技術
  - 後継委員会を設置して、これまでの技術報告をまとめて、技術報告単行本としたいとの要請が江原委員長よりあった。
  - 当技術委員会としては、後継委員会の設置を認める方向で調整する。
- 高分子材料と放射線の相互作用評価
  - 技術報告を作成中。
- 屋外用ポリマー絶縁材料の表面機能と長期性能
  - 技術報告を作成中(99%完成している)。
- 高電界電気絶縁における電荷挙動と界面
  - 技術報告は転載許諾等の問題から、現在見直し中。

5-6. 平成 24 年度 誘電・絶縁材料研究会，技術委員会，その他行事予定の確認（田中幹事）

資料 DEI-206-5 に基づき、平成 24 年度 誘電・絶縁材料研究会，技術委員会，その他行事予定(3 次案)の確認を行った。

- 第 43 回絶縁材料シンポジウムの参加者は約 80 名となる見込み。
- 9 月 20，21 日に開催予定の A 部門大会において、当技術委員会の紹介ポスターを掲示予定。
- 12 月 14 日に開催予定の研究会のテーマは、「ケーブルシステムの絶縁技術・トリー・トラッキング」とする。また、開催場所は、名古屋(ウィンク愛知)とする。
- 12 月 18 日に「空間電荷・ナノコンポジット」の研究会を開催する。また、同日、或いは、翌日に技術委員会を開催する（12 月 18 日の研究会の発表件数次第）。
- 2013 年 1 月 24 日に、「有機材料・一般」のテーマで研究会を開催する(電子情報通信学会と連催)。場所は、名古屋方面を予定。
- 2013 年 1 月に、「真空放電，気体放電，液体放電，放電・高電圧，材料一般」の研究会(放電技術委員会，高電圧技術委員会と共催)を、九州地区で開催予定。
- 2013 年 2 月に、「劣化絶縁・機器・ケーブル絶縁一般」の研究会(電線・ケーブル技術委員会と共催，IEEE DEIS Japan Chapter 協賛)を、東京地区で開催予定。
- 2013 年 3 月 11 日に、「国際会議報告, 学際分野, 絶縁一般」の研究会(IEEE DEIS Japan Chapter 協賛)を東京地区で開催予定。技術委員会も同日に開催予定。

5-7. 平成 25 年電気学会全国大会シンポジウムについて（本間委員）

資料 DEI-206-6 に基づき、「屋外用ポリマー絶縁材料の理解とがいし適用に向けた課題を探るーポリマーがいし材料の評価・改質に関する技術動向と将来展望についてー」の全国大会シンポジウムについて審議を行い、承認された。当技術委員会での優先順位を 1 位とする。

また、「アジア地区における有機誘電体・導電性電気電子材料研究の最前線」に関する調査専門委員会の全国大会シンポジウムについては、当技術委員会での優先順位を 2 位とする。

5-8. インバータ駆動モータコイルの絶縁評価法 調査専門委員会の設置について（長尾委員長）

資料 DEI-206-7 に基づき、インバータ駆動モータコイルの絶縁評価法 調査専門委員会の設置について審議を行い、承認された。次回の A 部門運営委員会審議に諮る。

６．次回(第 207 回)技術委員会の開催

第 207 回 誘電・絶縁材料技術委員会は、12 月 18 日、或いはその翌日に、東京で開催する。

－以上－